



台風はなぜ晴れるの

台風は西から北東へ進路をとる

台風は発生後、東風に乗って西へ進みますが、太平洋高気圧から吹き出す風に乗って北上しはじめます。

そして、本州や四国、九州の南に近づいた台風は、今度は偏西風に乗って北東に進路を変え、日本列島に上陸することが多いのです。

台風一過の秋晴れ

台風が日本列島を通過して千島列島のほうへ北東に進んで通りぬけると、日本列島全体がすばらしい秋晴れになることがあります。

これは、台風が通り過ぎたあと、大陸から温度の低い、かわいた空気をともなった高気圧が日本をおおうからです。（監修 村山貢司）

●季節による台風の進路の傾向

